

## 2024 年度日本海洋学会第 1 回臨時理事会議事録

日時: 2024 年 8 月 26 日 (月) 13:30~15:00

場所: Zoom を利用したオンライン開催

出席者: 江淵会長、原田副会長、伊藤監事、神田監事、岡(顕)、岡(英)、大林、川合、久保川、土井、中野、野口、長谷川、安中、渡部、事務局(毎日学術フォーラム: 米岡)

### 議題

#### 1. 議事録(案)確認 (中野理事)

2024 年度の第 1 回理事懇談会議事録(案)が確認され、承認された。

#### 2. 審議事項

##### (1) 入退会について (渡部理事)

2024 年 6 月から 2024 年 7 月の入会者(67 名)と退会者(4 名)が承認された。2024 年 7 月末時点の会員数は 1,428 名。現時点では無所属での学生会員の入会登録が多いが、指導教官等のチェックがされているということで入会が承認された。無所属での登録が多い問題については、入会申し込みホームの画面の変更により改善される可能性があるため検討することとした。

##### (2) シンポジウムの後援・協賛等について (渡部理事)

後援・協賛等について 3 件、シンポジウム・後援等 1 件、転載許可 1 件の依頼があり、承認された。

##### (3) 募集・推薦等の依頼 (渡部理事)

公募・推薦 13 件の依頼があり、学会ホームページにて公開、メーリングリストにて配信等の対応がなされたことについて報告された。その他 7 件(郵便物)について報告された。

##### (4) 2024 年度秋季評議員会議事次第について (渡辺理事)

秋季臨時評議員会議事次第について提案され、承認された。臨時評議員会の資料は春の評議会と同様に準備を行うことになった。

##### (5) 選挙管理委員会の設置と委員長・委員の選任 (中野理事)

選挙管理委員の設置と委員長・委員案が提案され、承認された。

##### (6) 評議員の地区別定数の確認

これまでの運用同様、地区別定数は被選挙権に応じた会員数(団体会員、賛助会員、準会員、および名誉会員を除く会員数)に比例する人数で算出することとした。選挙細則には会員の範囲の詳細の記載はないが、これに対しては、細則への追記等を行うのではなく、運用で対応することとした。さらに、スケジュールおよび Web 選挙の概略についての説明があった。

##### (7) 環境科学賞細則の改正

宇野木環境科学賞と名称変更を行い、対応する細則変更とともに、秋の評議会の議題

とすることとした。

(8) 研究会、委員会における会則変更と会長人事について

研究会の会則において、現時点では会則の変更や会長人事等で評議員の承認が必要とされている箇所を、円滑な運営のため理事会承認に変更する方針ですすめている。

研究会または委員会で変更が承認され次第、次回以降の評議員会の議題とし、承認されれば会則変更の運びとなる。西南支部、海洋環境問題研究会は委員会、研究会での承認済み。

(9) 2024 年度若手渡航援助 後期募集について

2名からの応募があり、それぞれに対して満額 20 万円の援助が承認された。

(10) その他

・次期編集委員長候補について

次期の JO および海の研究の編集委員長候補として、今期の編集委員長である齋藤編集委員長および久保川編集委員長の継続が承認された。ニューズレター編集委員長については候補者を検討中。

### 3. 報告事項

(1) 原田副会長

ニューズレターに掲載予定の学会動向等について報告された。

(2) 庶務（岡(頭)理事）

吉田賞受賞者への旅費支給について報告された。

(3) 会計（野口理事）

複数の法人用口座の開設を進めていることについて報告された。郵貯の口座については 10 月を目途に開設の見込み。

(4) 集会(中野理事、安中理事)

評議員会、記念講演のスケジュール案、および表彰式・懇親会の胸花の新調予定について報告された。

(5) 研究発表(安中理事)

秋季大会は亀田事務局長を中心に準備が進められており、セッションが 17 つ、シンポジウムが 8 つ、ナイトセッションが 2 つ、開催予定であることが報告された。

(6) 編集

① 海の研究（久保川編集委員長）

以下について報告された。

- ・海の研究 33 巻 5,6 合併号を 11 月 15 日に発行予定であること。
- ・現在の投稿・受理状況は受理論文 1 編、審査中 5 編、依頼原稿待ち 2 編。
- ・J-Stage への 15, 16 巻の登録は外注するかどうかを会計と相談する。(30 編で 313,500 円かかる見込み。)

- (7) 広報委員会（川合理事）  
海洋学会中の中手会ナイトセッション開催予定について報告された。
- (8) 西南支部（大林理事）  
2024年度九州沖縄地区合同シンポジウム開催予定(12/6)について報告された。
- (9) 海洋環境問題研究会（安中理事）  
会則変更に関してメール審議中であること、およびシンポジウム開催予定(9/16)について報告された。
- (10) 沿岸海洋研究会（大林理事）  
シンポジウム開催予定(9/16)、および秋季大会中に開催される委員会での会則変更の審議予定について報告された。
- (11) 教育問題研究会（川合理事）  
女子中高生夏の学校参加報告(8/11)、および第31回サイエンスカフェの開催予定(9/16)について報告された。
- (12) 男女共同参画（野口理事）  
シンポジウムの開催予定(10/12)について報告された。
- (13) 水産・海洋科学研究連絡協議会（江淵会長）  
OneArgoのシンポジウムにおいて協議会としての協力要請について報告された。
- (14) 若手支援（原田副会長）  
若手研究者と理事会の懇談会の開催予定について報告された。
- (15) リクルート戦略ワーキンググループ（渡部理事）  
大学受験に関する質問に対応するためのボランティア募集に、幅広い世代の会員から10名程度の応募があったことが報告された。
- (16) IAPSO委員会(原田副会長)  
2025年7月20日～25日に韓国・釜山で開催予定のIAMAS/IACS/IAPSO Joint Assembly Circularの公開について報告された。2025年プリンス・アルバート1世メダル受賞候補者の推薦に関するアナウンスについて報告された。
- (17) その他
- ・事務局より選挙費用についての報告および、環境科学賞の名称変更に伴うメダルの修正に関する問い合わせがあった。名称変更を行ったとしても残っているメダルはそのまま使い、それ以降に関しては、検討することとした。
  - ・OneArgo実現へ向けた情報共有があった。

以上